

総合的な学習の時間 授業デザイン

日 時：平成26年10月24日（金）第3校時（10時40分～11時30分）
学 年：中学部 1・2・3年・重複
授 業 場 所：本校 会議室、京大病院分教室、府立医大分教室

1. 単元（題材）名

「NEW文房具を考えよう」（アントレプレナーシップ教育）

2. 単元（題材）の目標

文房具の調査と分析を行い、グループでアイデアを出しながら「NEW文房具」を企画する。グループの提案をプレゼン・ポスターセッションなどで交流し合い、最終的にまとめた企画を聞く人にうまく伝える。

3. 単元（題材）の指導計画

指導計画（全30時間） 本時 17時間目

時	主な学習活動・内容	主な使用機器
第17時	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで考えた「NEW文房具」の中間発表をする。 ・グループ内で役割分担を明確にし、発表する。 ・評価を聞く。 ・相互評価をする。 	IWB TPC TV会議システム

4. 本時の目標

- (1) グループで企画した「NEW文房具」の中間発表を、伝える相手を意識し工夫して行う。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き、感心する点・良い点などを聞きとる。

5. 本時の情報通信技術（ICT）活用

活用する場面	・導入 ・展開
活用する者〔目的〕	・生徒 [プレゼン提示] ・指導者 [資料提示]
活用するコンテンツ	・協働学習システム 自作コンテンツ
活用する機器	・PC ・TPC ・WEBカメラ ・TV会議システム

6. 本時の展開

	学 習 活 動	活用機器 (活用者)	指導上の留意点・支援内容 【ICT による支援】
導 入	<p>一斉学習</p> <p>本時の活動内容の確認</p>	<p>PC(指導者) プロジェクター TV会議システム</p>	<p>TV会議システムで本校と分教室をつなぐ。 WEBカメラを設置する。 本時の説明 集中して聞くように促す。</p>
展 開	<p>協働学習</p> <p>司会の進行でグループ毎にプレゼン発表を行う。(グループ毎に質疑応答を行う)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ Aグループ ・ Bグループ ・ 京大府立グループ (京大・府立医大分教室から) ・ Cグループ ・ Dグループ ・ Eグループ 	<p>PC(生徒) プロジェクター TV会議システム</p>	<p>グループの活動がスムーズにできるよう支援する。 マイクを適切に使用するよう に指導する。 音声・プレゼンの共有が出来 ているか、確認しながら進め る。</p>
ま と め	<p>個別学習</p> <p>他グループの発表を聞き、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ NEW文房具のコンセプトが良かったか ・ 相手に伝わるプレゼンであったか ・ 感心する点、その他良い点 ・ アドバイス ・ 質疑応答に適切に答えられたか <p>を入力する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 講評・評価を聞き、書き留める。 	<p>TPC(生徒)</p>	<p>集中して聞くように促す。 協働学習システムで感想な どを入力する。</p>
	<p>一斉学習</p> <p>次回の活動について</p>	<p>TV会議システム</p>	<p>協働学習システムで評価さ れた内容を入力する。</p>

7. 本時の評価(評価の観点・観点別の評価を含む)

- (1) グループで企画した「NEW文房具」のプレゼンを、伝える相手を意識し工夫して発表できる。
- (2) 他のグループの発表をよく聞き、感心する点・良い点などを聞きとることができる。

8. 準備物 学習プリント、PC、TPC、デジタル資料(自作コンテンツ、協働学習システム用ノート)